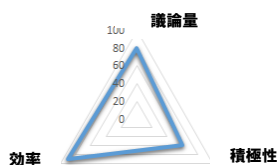




スマートフォンで会議出席者の音声を収集、  
ドコモの音声認識・テキスト解析技術を用いて会議出席者の音声データを  
分析、客観的な指標で会議状況をスコアリング・レポートニング

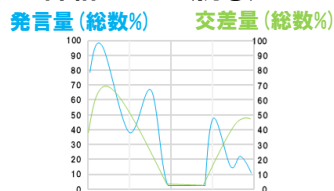
## 1つの会議に対して3つの指標でレポートニング



- ① 議論量
  - ・発言量・交差量
- ② 効率
  - ・平均遅刻時間/終了時間
- ③ 積極性
  - ・会議全体のポジティブ/ネガティブ判定

## 各指標のレポート詳細も確認可能

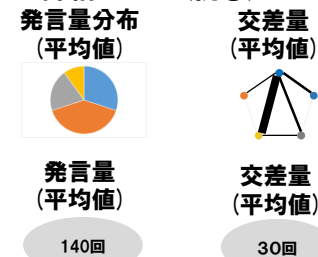
### ◆ 詳細レポート(例①)



発言量と交差量の総数(%)を時系列で表示  
議論の活発なポイントを可視化

発言量が多いが交差量が少ないなど、  
ある人達だけが発言しているかどうか確認可能

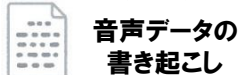
### ◆ 詳細レポート(例②)



5分毎の発言量と交差量を個人毎に表示  
会議での中心人物や発言のバラつきを可視化

誰がキーパーソンか、  
誰が会議貢献度が低いか確認可能

### ◆ 詳細レポート(例③)



音声データの  
書き起こし

必要なタイミングでの音声データの検索および  
書き起こしテキストの確認可能

## 提供価値

実証実験/PoC段階

- ドコモの「会議ダイエツ」サービスは、チームコミュニケーションの「鏡」とも言える会議を活性化・適正化することで、チームの活気を高め、業務生産性の向上やチームビルディングに貢献します。

## 概要

- 議論量、効率、積極性の3つの観点に基づき、客観的な指標で、チームの会議全体を採点・見える化
- 各議題に対するサポーター/アドバイザーとなるメンバーを可視化し、マネージャーに会議の参加人員の最適化を喚起することで、マネジメント層に見える改善効果を狙う。

